

平成 30 年 7 月 春日町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

|     |  |
|-----|--|
| 日時  | 平成 30 年 7 月 27 日（金） 13 時 00 分から 13 時 40 分まで  |
| 場所  | 光が丘図書館 第一会議室   |
| 出席者 | <p>(1) 光が丘図書館（以下「光」）<br/>光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2） 事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 春日町図書館指定管理者（株式会社ヴィアックス）（以下「春」）<br/>春日町図書館長、同館業務従事者、本社スタッフ（3）</p>   |
| 内容  | <p>施設運営体制について</p> <p>（光）今年は猛暑だが、利用者の中で具合を悪くした方はいなかったか。また、空調の効きは問題なかったか。</p> <p>（春）体調を崩された方はいなかった。空調も、館内は特に問題なく稼働している。ただ、ギャラリーの空調は調子が悪く、今は様子を見ながら稼働させている。空調を使用しない時期になったら、本格的な調査をしたうえで修理をする予定である。</p> <p>（光）会議室の利用について、利用件数は。</p> <p>（春）ほぼ毎日利用がある。常に利用している団体もあるが、新規で申し込む団体も増えてきている。会議室としての利用が多いので、閲覧室としての開放は頻繁にはしていない。</p> <p>（光）冷水器の点検時に不具合があり修理の見積もりをした件について</p> <p>（春）点検時に不具合が分かったので見積もりを依頼したが、「もし修理を他社に依頼した場合、今日の出張費については請求することになる」と言われた。見積もりをした結果、この業者に依頼することになったので出張費としての支払い無く、修理費の支払いのみとなった。</p> <p>（光）修理費用についても、複数社による見積もりを基本としているので、見積もりだけで出張料がかかると困る。事前に確認をしていただきたい。</p> <p>（春）承知した。</p> <p>（光）定期的に保守点検している貸出手続確認装置について</p> <p>（春）新しく変えたばかりなので特に不具合は無いが、本の磁気以外に反応してしまうことがある。原因は小銭なのか、アクセサリーなのかは不明だが、それで利用者に不必要な声掛けをしてしまったことはある。</p> <p>職員体制・会計収支について</p> <p>（光）職員のなかで、司書資格の取得見込みのある方はいるか。</p> <p>（春）昨年は 4 名の職員が司書資格を取得した。今年は、取得意欲のある職員はいるが、今のところ具体的な見込みはない。</p> <p>（光）5・6 月の支出のうち、保険料の執行率が高くなっていることについて</p> <p>（春）これまで学校支援等で使用していた自転車保険料について事業費に計上していたが、自転車を広く図書館運営の全般で使用することにしたため、保険料に計上するよう改めた。その結果、保険料の執行率が高くなってしまったが、支出全体としては昨年と変わ</p> |

っていない。

#### 事業計画について

(光) 6月に実施した「ビブリオバトル部 in 青少年館」について

(春) ねりま若者サポートステーション(以下、「サポステ」とは継続的に連携していて、以前からビブリオバトル部と一緒に活動できないかと考えていた。今回は部活のメンバーと、サポステから2名の利用者が参加した。今後もサポステとの連携は継続していきたい。

(光) 以前サポステを利用していた方が図書館で勤務していると聞いているが。

(春) そうである。この方は、図書館とサポステの最初の共同事業のときから参加されていた方で、その後も何度か職場体験で図書館に来ていただいた。その後、スタッフとして勤務している。

(光) これまでの協働関係があったからこそその結果だと思う。サポステも図書館も喜ばしいことと思う。今後もぜひ関係を継続してほしい。

(春) 今も職場体験を定期的に受け入れているが、今回こういった形になって非常に嬉しい。今後も協働の姿勢を継続していきたい。

#### 児童サービス事業について

(光) 6月に実施した「メンズおはなし会」について

(春) 保育園や図書館には女性職員が多く、普段なかなか男性職員による読み聞かせを行う機会もないということで、父の日にちなんで企画をした。当日は男性職員による読み聞かせ、紙しばい、手あそびなどを行った。会場には子供だけでなく、お父さんやお母さんにも来ていただき、楽しんでいただけたと思う。

(光) 読書旬間の取組について

(春) 貸出しに伴って豆本を配ったり、図書委員が作成したクイズに挑戦したり、しおりを配るなど、各々の学校で趣向を凝らした取組をしていた。どの取組も生徒に人気があり、多くの生徒が図書室をたずねていた。子供達の読書意欲を引き出す良い機会になったと同時に、学校支援員も学校と協力的な関係を築くことができたと感じている。